

令和6年度全建賞 推薦調書
インフラ整備の事業又は施策の部(インフラの部)

ふりがな	こくどう 249 ごうりゅうきかいがんをかつようしたひさいちしえんのためのきんきゅうふつきゅうどうろ
1. 事業(施策)の名称	国道 249 号隆起海岸を活用した被災地支援のための緊急復旧道路
2. 事業(施策)実施期間(和暦)	令和6年2月7日 ~ 令和6年5月2日
3. 事業費(工事費)	610 百万円
4. キーワード	緊急復旧道路、隆起した海岸
5. 事業概要	令和6年能登半島地震で被災した国道 249 号沿岸部のうち、大規模斜面崩壊で通行が出来なくなった輪島市野田町(千枚田工区)において、地震により隆起した海岸部を活用し1車線道路を建設、緊急車両等の通行を確保した。

6. アピールする事業又は施策の「手段」と「秀でた成果」		
ハード or ソフトの分類 :該当する方に○印	① ハード面 に秀でた事業	② ソフト面 に秀でた取組
アピールする 1)「手段」	(e)その他 () () ()	(d)イベントの開催(説明会とパネル展示) () () ()
アピールする 2)「秀でた成果」	(a)当該事業による本来目的の効果 (d)生産性の向上 () ()	(a)当該取り組みによる本来目的の効果 () () ()

7. 特にアピールしたい点
<p>令和6年能登半島地震による大規模斜面崩壊により通行が出来なくなった奥能登地域の幹線道路である国道249号を1日でも早く開通させることが復旧・復興の被災地支援のためにも最重要であった。</p> <p>また、復興のシンボルともなる輪島市白米町の「白米千枚田」で田植えを5月に行いたいとの強い要望が地元からあがっていた。</p> <p>緊急道路の建設にあたっては、事象としては非常に珍しい地震の影響により隆起した海岸に着目した。隆起海岸に道路を建設するという前例のない取組について、関係機関との協議を進め、地震発生からわずか4ヵ月間という短期間で緊急復旧道路の施工を行った。</p> <p>令和6年5月2日には、1車線による緊急車両及び地元住民の早期通行確保を行い地元要望であった「白米千枚田」の田植えも無事に終えることができた。</p>

8. 事業を代表する写真及びキャプション



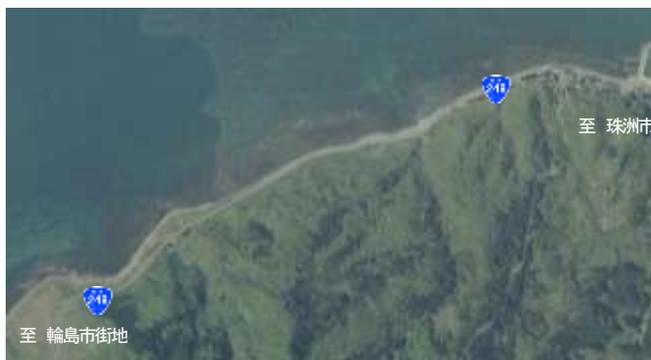
隆起海岸を活用した緊急復旧道路



開通前に実施した地元住民の方々への事前説明会

9. 事業内容・添付資料〔特徴を示す写真、諸元(位置図、標準断面図、施策のフローチャート、P Iの方法 等)〕

地震前後の海岸状況(出典: 国土地理院ホームページ)



地震前



地震後

大規模斜面崩壊により、国道 249 号上の約 800m にわたって大量の土砂が流出し通行が出来なくなった。能登半島の海岸部をつなぐ唯一の幹線道路であり生活道路及び観光道路でもある国道 249 号を1日でも早く開通させることが復旧・復興の被災地支援のためにも最重要であった。

事象としては非常に珍しい、地震の影響により隆起した海岸に着目した。前例のない取組であったが、関係機関との協議を進め、緊急復旧道路として早期に事業着手した。1月1日の地震発生からわずか4ヵ月後の令和6年5月2日に、1車線による緊急車両及び地元住民の早期通行確保を行った。



開通後の通行状況(輪島市街地から珠洲市方向)



開通後の通行状況(珠洲市から輪島市街地方向)

9. 事業内容・添付資料〔特徴を示す写真、諸元(位置図、標準断面図、施策のフローチャート、P Iの方法 等)〕

輪島市名舟町から輪島市街地への移動は大きな迂回が必要で約2時間要していたが、この緊急復旧道路により、約30分に短縮した。



地震前の白米千枚田

全国的に有名な国名勝「白米千枚田」での田植えを5月に行いたいとの強い要望が地元からあがっていたことから、棚田へのアクセスも考慮し、復興のシンボルとして地域の活動を応援する道路と位置づけ事業を進めた。田植えの時期前までに通行確保を間に合わせることができ、地震後初となる田植えを実施することができた。

また、海岸部の緊急復旧道路であり降雨だけでなく波浪・高波などの異常気象時には通行止めとなることなど、安全な通行を確保するための注意点を周知するため、令和6年5月2日正午の開通時間の前に地元住民の方々への事前説明会を開催した。説明会では注意点の他、地震発生以降の災害復旧の取組を紹介するパネル展示や緊急復旧道路の施工時の映像を放映し広報もあわせて行った。

マスコミからの注目も高く、説明会や通行確保の状況などテレビ5社、新聞6社で報道された。



パネル展示



施工時の映像を放映



地震後初の白米千枚田の田植え



施工時の状況